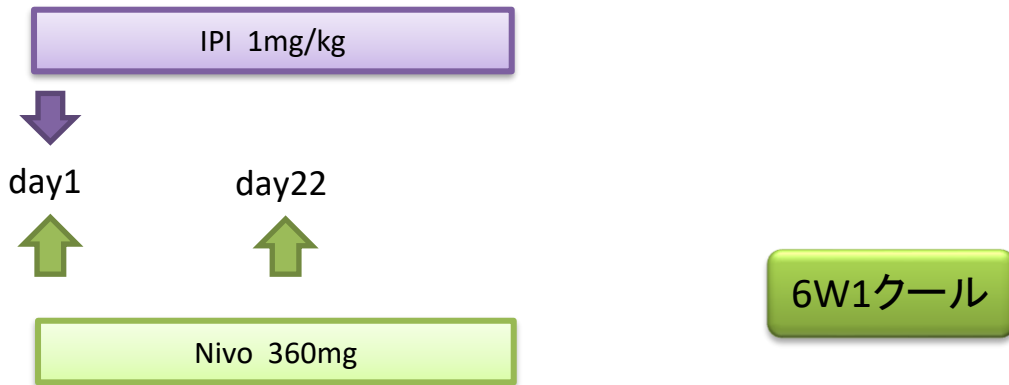


IPI+Nivo療法

切除不能・進行再発食道癌

対象患者:PS 0-1



NO	薬品名・規格	投与量	投与速度
1	生食 50ml		10分
2	生食 100ml オプジーボ		30分
3	生食 50ml		30分
4	生食 (1～4mg/mlとなるよう調製) ヤーボイ		30分
5	生食 50ml		10分

○本剤投与前及び投与期間中は定期的な腎機能検査(クレアチニン)、肝機能検査(AST、ALT、ALP、γ-GTP、総ビリルビン等)、甲状腺機能検査(TSH、FT3、FT4等)、血糖測定を行ってください。

●息切れや呼吸困難感、咳嗽、疲労、発熱、肺音の異常(捻髪音)等の臨床症状がある場合は胸部X線、胸部CT、血液ガス分析、呼吸機能検査、間質性肺炎マーカー(KL-6、SP-A、SP-D)の測定を考慮して下さい。

●倦怠感などの症状がみられた際には、副腎機能検査(ACTH、コルチゾール等)の実施を考量して下さい。

免疫関連副作用(間質性肺疾患、重症筋無力症、心筋炎、筋炎、横紋筋融解症、大腸炎、1型糖尿病、免疫性血小板減少紫斑病、肝炎、硬化性胆管炎、甲状腺機能障害、神経障害、脳炎、腎障害、副腎障害、皮膚障害、静脈血栓塞栓症等)と思われる所見を認めた際には該当する検査を実施し、各専門医との連携をご検討下さい。

注:本剤の投与にあたっては、イボライノフィルター(0.2μm)を使用する事

注：本冊の収容に当たっては、丁寧な校正作業（0.4入は0.44mm）を怠りません。